

平成 29 年度大北地域森林づくり県民税活用事業の執行状況

平成 29 年 9 月 27 日現在

求められる機能に応じた 里山等の森林づくりの推進

1 地域で進める里山集約化事業及びみんなで支える里山整備事業、

(1) 本年度事業を実施している大町市石原団地の概要

石原団地は、大町市八坂石原集落(6戸)の南側に隣接し、スギを主体とした人工林及び天然生広葉樹林から構成される里山です。森林所有者は8名ですが所有区分が細かく、また所有者が分散しているため、これまで十分な整備が行われてきませんでした。

そこで、森林の機能を回復するために、以下の事業を導入し整備を進めています。

(2) 地域で進める里山集約化事業

小規模・分散化した林地の森林所有者を対象に、一体的な団地として森林整備を進めるための承諾を得る活動経費について支援します。

平成 29 年度計画

単位：ha 円

市町村	事業主体	集約化面積	交付金額	備考
大町市	(企)山仕事創造舎	25.2	378,000	補助率：定額 15,000 円/ha
計		25.2	378,000	

(3) みんなで支える里山整備事業

石原団地においては、里山林の機能の回復を図るため、通常の間伐に加え、器物損壊、交通事故防止の観点から、墓地や道路に隣接する立木を安全に伐採する特殊伐採についても支援しています。

平成 29 年度計画

単位：ha 円

市町村	事業主体	間伐面積	事業費	補助金額	備考
大町市	(企)山仕事創造舎	15.0	4,855,000	4,369,500	その他、付帯事業として、特殊伐採等 15 本を計画
計		15.0	4,855,000	4,369,500	

2 森林づくり推進支援金

地域固有の課題に対応した森林整備の推進や間伐材の利用促進などを行うため市町村の取り組みを支援する。

平成 29 年度計画

単位：円

事業項目	市町村数	支援金額	備考
みんなの暮らしを守る森林づくり	3	1,521,000	補助率：10/10 以内
木を活かした力強い産業づくり	2	1,100,000	
森林を支える豊かな地域づくり	4	2,657,000	
計	5	5,278,000	

○市町村別の計画内容と支援金額

単位：円

事業区分	市町村	計画内容	事業費	支援金額
みんなの暮らしを守る森林づくり	大町市	神社や墓地等の国庫補助事業の対象とならない松くい虫被害木の伐倒駆除 事業量6本	600,000	560,000
	池田町	県が行う造林補助事業に対する嵩上げ補助 池田町一円 60ha	1,833,000	200,000
		個人の庭木や神社、墓地の松を松くい虫被害から守るため、所有者が施用する薬剤の購入費の助成 45件 補助率1/2	1,000,000	328,000
	松川村	アカマツの枯損木を早期発見するための松林監視員の設置 1名	486,000	433,000
	3市町村	小計	3,919,000	1,521,000
木を活かした力強い産業づくり	大町市	県産材を使用した木のおもちや(積木)を、1歳6ヶ月検診を受ける子供達にプレゼント 200組	928,000	900,000
	池田町	町内で伐採された間伐材を使ったテーブルを、保育園において園児と保護者が卒園記念として製作 池田保育園 1基	400,000	200,000
	2市町	小計	1,328,000	1,100,000
森林を支える豊かな地域づくり	池田町	緩衝帯整備 新屋敷地区 1.5ha	1,004,000	248,000
	松川村	松川村山の日植樹祭の予定地の地拵え 馬羅尾高原 0.45ha	400,000	148,000
	白馬村	緩衝帯整備 沢度地区 1.6ha	500,000	500,000
		緩衝帯整備 塩島地区 1.9ha	720,000	719,000
	小谷村	緩衝帯整備 梅池地区 4.0ha、コルチナ地区 4.3ha	1,162,000	1,042,000
4市町村	小計	3,786,000	2,657,000	
		計	9,033,000	5,278,000

小谷村の緩衝帯整備実施後の状況 (平成29年8月30日撮影)



梅池



コルチナ

3 水源林公有林化支援事業

市町村が森林内の水源地及び水源林の公的管理を図るうえで、土地等の取得が必要となった場合の経費を支援

単位：円

市町村	事業内容	事業費	要望額	備考
計	H29：計画な2 (要望なし)			

間伐材等の利活用による継続的な森林づくりの推進

1 みんなで支える里山整備事業（間伐材搬出支援）

みんなで支える里山整備事業で実施した間伐材を山土場まで搬出・集積する作業を支援する。(3,500 円/m³) 単位：m³ 円

市町村	搬出材積	事業費	補助金額	備考
		H29 計画なし（要望なし）		
計				

2 信州の木活用モデル地域支援事業

里山の森林資源を、供給から消費まで地域が一体となって様々な用途に利活用する先進的な取組みを支援する。 単位：円

事業主体	取組内容	補助金額	備考
大北森林組合	新たに製品化された「液体ガラス」を塗布した木製品の普及や利用促進	0※	
計		0※	

※事業主体から提出のあった実施計画書を本庁で審査した結果、地域との連携及び継続性、発展性について具体的取組みの点で十分な評価が得られなかったため不採用となった。

3 信州フォレストコンダクター活動支援事業

「信州フォレストコンダクター」が、各地域の林業・木材産業を、経営感覚を持ちなが総合的な視野で指揮していくために、県と連携して行う活動基盤づくりの取組みを支援する。 単位：円

信州フォレストコンダクター名	活動内容	補助金額	備考
	H29 計画なし（要望なし）		
計			

里山と人との 絆づくりを進める取組の促進

1 木育推進事業

県産材等を利用して、子供達等が学びながら行う「木育」活動を推進する。 単位：円

事業主体	事業内容	事業費	補助金
	H29 計画なし (要望なし)		
計			

2 里山活用推進リーダー育成事業

林業研究グループ等が、地域に働きかけ、技術指導や安全教育等を実施する中で、里山資源を活用し、活動する地域づくりの取組みを支援する。

H29 計画 単位：円

事業主体	事業内容	事業費	補助金
大北林業研究グループ	大町市北山地区において、里山の利活用に意欲のある森林所有者を対象に、森林資源の調査・解析についての講習会と森林資源の利活用についての講習会を開催する。	257,000	257,000
計		257,000	257,000

講習会	講習会の内容
1 里山林の維持管理講習 ○ 講師 (有) ウッズ森林管理部 准木材コーディネーター 中島 彩さん ○ 実施時期 平成 29 年 11 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林資源の調査手法 ・ 森林の健全度の解析 ・ 立木伐採手法 ・ 伐採木の品質評価 ・ 市場価値や将来的な収益目標 等
2 木材の有効活用講習 ○ 講師 (有) ウッズ森林管理部 准木材コーディネーター 能口 秀一さん ○ 実施時期 平成 29 年 11 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 製材工場での製材見学 ・ 丸太の品質判断 ・ 木取り方法による歩留まりや価値 ・ 市場の流通 等